

市長定例記者会見次第

平成26年11月25日（火）午後1時～

雲仙市役所 ふるさと会館 研修室1

1 市からのお知らせ

(1) 平成26年第4回雲仙市議会定例会議案等について

(2) 「所得税の源泉徴収漏れ」について

(3) 平成26年12月の主要行事予定について

質疑

2 懇談

報道資料1

平成26年11月25日

報道機関各位

担当課	会計課
担当者	会計課長 太田信裕
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3514

「所得税の源泉徴収漏れ」について

8月に島原税務署から、測量業務等の委託に当たって、所得税が源泉徴収漏れとなっている事例が見られることから、適切に源泉徴収されているか自主的に点検するよう、行政指導がありました。

調査の結果、本市において次のとおり徴収漏れのあったことが判明しました。

1 調査の概要

(1) 調査対象機関

市長部局、教育委員会等の全部局

(2) 調査の内容

- ①測量士、建築士、土地家屋調査士等所得税法第204条第1項第2号に掲げる業務に関する報酬又は料金にかかる源泉所得税の徴収について
- ②報酬、料金等および給与等の源泉所得税にかかる復興特別所得税の徴収について
- ③交通用具を使用して通勤する人への通勤手当について、非課税限度額を超える金額の課税状況について

(3) 調査対象期間

平成22年1月1日から平成26年10月31日(支払分)

2 調査の結果

- ・源泉徴収漏れ 27人 合計13,376,433円
(上記に伴う不納付加算税606,500円、延滞税522,300円が課税される見込み。)
(税務署試算による。)

3 今後の対応

(1) 税務署への納付について

源泉徴収漏れ額、延滞税及び不納付加算税を速やかに納付します。

(2) 関係する個人事業主等への対応について

今回の源泉徴収漏れについて説明と謝罪を行い、雲仙市へ源泉徴収漏れ相当額の納付を依頼します。

4 源泉徴収漏れとなった主な原因

- (1) 事業所の名称などから、個人事業主を法人と誤認したこと。
- (2) 報酬等と違い、委託料や役務費については源泉徴収が不要と誤認したこと。

5 再発防止策

- (1) 適正な源泉徴収事務の徹底に向け、職員への周知を図ります。
- (2) 各所属における適正な処理と会計課における支出審査を強化します。

平成26年12月主要行事予定について

●平成26年度 第9回雲仙市少年の主張大会

日時 12月6日(土) 午後1時～

場所 千々石町公民館

実施主体 雲仙市青少年健全育成協議会／雲仙市教育委員会

別紙チラシ

●第8回雲仙市産業まつり～特産まんぞく市～

日時 12月7日(日) 午前9時～午後3時30分

場所 JA全農ながさき県南家畜市場(吾妻町)

実施主体 雲仙市産業まつり実行委員会

別紙チラシ

●教育講演会「親が知らない子どもとメディア」

日時 12月9日(火) 午後7時30分～午後9時

場所 ハマユリックスホール

実施主体 雲仙市教育委員会／雲仙市PTA連合会母親委員会／雲仙市青少年健全育成協議会／雲仙市子ども会育成連絡協議会

別紙チラシ

●雲仙市異業種交流講演会「葉っぱビジネスの仕掛け人来仙」

日時 12月16日(火) 午後6時～午後8時

場所 吾妻町ふるさと会館

実施主体 雲仙市異業種ネットワーク協議会

別紙チラシ

●平成26年雲仙市表彰式

日時 12月21日(日) 午前10時～

場所 吾妻町ふるさと会館

実施主体 雲仙市

平成26年度 第9回 雲仙市少年の主張大会

～伸びよう 伸ばそう 地域の子どもたち～

雲仙市の小・中学生が日々の生活の中で何を感じ、何を考えているのか、家庭や社会で自分の果たす役割は何か、未来や社会への提言や希望を主張することで自らも社会の一員であることを少年に自覚させるとともに、市民の少年に対する理解を促し、青少年の健全育成意識の高揚を図ることを目的とします。



人権週間 12月4日～10日

日時: 12月6日(土)

午後1時00分～

場所: 千々石町公民館 2階 講堂

今、雲仙市の子どもたちが何を考えどう社会を見ているか、14名の小中学生が熱弁をふるいます。

小中学生らしい真摯な思いを是非、ご来場の上、お聞きください。

【発表】

第1部「小学生の部」午後1時10分～

(1) 「平等な世界をめざして」	(大正小学校)	6年	前田 若菜	瑞 穂
(2) 「大好きな川床」	(川床小学校)	6年	福田 一成	吾 妻
(3) 「好きなことをみつけて下さい」	(愛野小学校)	6年	山崎 奏音	愛 野
(4) 「仲間に支えられて」	(千々石第一小学校)	6年	本岡 寿樹	千々石
(5) 「小浜に生まれて」	(小浜小学校)	6年	山下 菜々子	小 浜
(6) 「命の大切さ」	(南串第一小学校)	6年	松尾 将伍	南串山
(7) 「ぼくの大切な宝物」	(多比良小学校)	6年	伊達 悠翔	国 見

第2部「中学生の部」午後2時00分～

(1) 「家族の愛」	(千々石中学校)	2年	荒木 正平	千々石
(2) 「みんなが生きやすい世の中に」	(愛野中学校)	1年	佐藤 吏恩	愛 野
(3) 「言葉の力」	(吾妻中学校)	2年	野口 芽生	吾 妻
(4) 「妹」	(瑞穂中学校)	2年	中田 華歩	瑞 穂
(5) 「「みんなと違う」ということ」	(国見中学校)	2年	大久保 穂乃佳	国 見
(6) 「命」	(南串中学校)	2年	末吉 亮介	南串山
(7) 「親の心子しらず」	(小浜中学校)	2年	末永 大貴	小 浜



主催：雲仙市青少年健全育成協議会／雲仙市教育委員会
 後援：雲仙市PTA連合会／雲仙市校長会／雲仙市自治公民館連絡協議会
 雲仙市婦人会連絡協議会／雲仙市老人クラブ連合会／雲仙市社会福祉協議会
 雲仙市民生委員児童委員協議会／雲仙市子ども会育成連絡協議会



私たちが遊びにくるよ!



ステージイベント
会場イベント盛りだくさん!!

- ★雲仙グルメ付き
ノルディックウオーク体験
- ★会場お買い上げ
ガラボン抽選会

特産

第8回雲仙市産業まつり

よんぞく市

振舞いもあるよ!
雲仙牛、豚汁、肉じゃが
大好評!ハマチの掴み取り
カキ焼き、ちくわ焼き体験
100円小浜ちゃんぽん



産業まつり会場 ↔ 雲仙市内各所
無料シャトルバス運行
詳しくは裏面へ

※会場周辺は混みますので乗り合わせてお越しください。



平成 26 年 12 月 7 日 (日)

9:00~15:30 雨天決行

場所: JA全農ながさき県南家畜市場
〒859-1115 長崎県雲仙市吾妻町永中名1283-1

【お問い合わせ】
雲仙市産業まつり実行委員会事務局
(雲仙市観光物産課内)
〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714番地
TEL:0957-38-3111 FAX:0957-38-3205

主催/雲仙市産業まつり実行委員会
共催/雲仙市・島原雲仙農業協同組合・雲仙市商工会・橘湾東部漁業協同組合・国見漁業協同組合・瑞穂漁業協同組合
雲仙市認定農業者連絡協議会・雲仙市青年農業者連絡協議会・雲仙市酪農連絡協議会・小浜温泉観光協会
雲仙温泉観光協会・雲仙市婦人会連絡協議会・雲仙市物産販売促進協議会・雲仙市自治会長連合会 (順不同)
後援/長崎新聞社・西日本新聞社・毎日新聞社・朝日新聞社・島原新聞社・読売新聞社
NHK長崎放送局・NBC長崎放送・KTNテレビ長崎・NCC長崎文化放送株式会社・株式会社NIB長崎国際テレビ
株式会社エフエム長崎・長崎ケーブルメディア・諫早ケーブルテレビ・ひまわりてれび・カボチャテレビ (順不同)

雲仙市教育委員会
教育講演会

昨年度講演会
大好評により
ふたたび!

親

が知らない



子どもとメディア

2014年

12月9日(火)

19:30-21:00

会場:ハマユリックスホール

対象: 小中高生保護者
家庭教育関係者
小中高教員

性犯罪や詐欺などの被害、いじめ…。インターネットは使い方によって、思いも寄らないトラブルを引き寄せます。親はどうすれば子どもを守ることができるのでしょうか。

子どもをネット犯罪や被害から守るためにはまずは親が知ることから始まります。

テレビや全国各地の講演会で大活躍される、安川雅史氏をお迎えし、**子どもを取り巻くネット被害、犯罪の最新事情と対策**について学びましょう。

安川氏は「トラブルに巻き込まれる子に共通しているのは、**親や先生の無関心**。自分の子どもだけは大丈夫、というのは甘い」と警鐘を鳴らしている。



講師 安川雅史氏

ネットいじめ・いじめ・不登校・ひきこもり・少年犯罪問題に本格的に取り組む。全国各地より依頼を受け、年間200会場以上で講演会や研修会を行う。過去5年間での受講者数も20万人を超える。

(全国 web カウンセリング協議会 理事長、第一学院高等学校 統括カウンセラー)

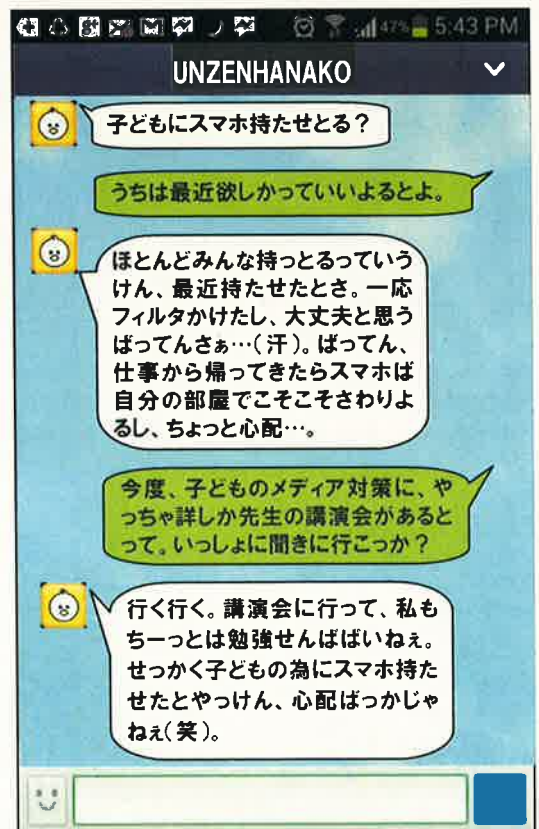
入場無料 ※入場整理券が必要です

★入場整理券配布場所★

国見町文化会館(まほろば)/瑞穂町公民館/香妻町ふるさと会館/愛野町公民館/千々石町公民館
教育委員会小浜駐在(小浜総合支所1F)/ハマユリックスホール/生涯学習課(千々石庁舎2F)

主催: 雲仙市教育委員会/雲仙市PTA連合会母親委員会
雲仙市青少年健全育成協議会/雲仙市子ども会育成連絡協議会

お問い合わせ: 雲仙市教育委員会生涯学習課 TEL 0957-37-3113



雲仙市異業種交流講演会

～過疎の町、どん底からの再生～

あの葉っぱビジネスの仕掛け人 来仙!

《演題》 人が輝き、商品が活きる

《講師》 横石 知二(よこいし ともじ)先生

(株)いろどり 代表取締役

プロフィール 1958年生まれ。徳島県農業大学校卒。1979年に上勝町農業協同組合へ入社、16年連続して農産物の売り上げを伸ばす。1986年 彩を開発し、1991年 特産品開発室就任、山の資源を活かした商品開発で全国の注目を浴びる。1996年、上勝町役場に転籍、彩を始め特産品の企画販売を行う。2002年、役場を退職後株いろどりの取締役。各種メディアで活躍の紹介がなされ、世界を変える社会企業家100人に選出される。2009年から代表取締役社長に就任。



入場無料

入場を希望される方は、電話又はFAX(裏面)により申し込みをお願いします。

定員400名。定員になり次第締め切らせていただきます。

《申込先》雲仙市異業種ネットワーク協議会事務局
(雲仙市役所 商工労政課内)
TEL:0957-38-3111
FAX:0957-38-3119

日 時:平成26年12月16日(火)

時 間:午後6時～午後8時

場 所:吾妻町ふるさと会館 ホール



主催 雲仙市異業種ネットワーク協議会
(事務局:雲仙市役所商工労政課内)

共催 雲仙市農業振興協議会・雲仙市担い手育成総合支援協議会・雲仙市認定農業者連絡協議会・雲仙市青年農業者連絡協議会